

令和7年度 廃棄物焼却施設のダイオキシン類測定結果

令和7年度、稼働中の廃棄物焼却施設7施設（6事業者）の排ガス中のダイオキシン類濃度の測定を行いました。

その結果、全事業者とも規制基準に適合していました。

(単位：ng-TEQ/m³N)

| 事業者 | | 測定日 | 測定結果 | 規制基準 |
|----------------|------|----------|-------|------|
| 旭商会(株) | | R7.9.10 | 2.0 | 10 |
| セントラル総合サービス(株) | | R7.7.29 | 0.09 | 5 |
| (株)エニックス | 1号炉 | R7.10.29 | 0.59 | 1 |
| | 2号炉 | R7.10.30 | 0.46 | 10 |
| 三友プラントサービス(株) | キルン炉 | R7.11.5 | 0.046 | 10 |
| (株)日環 | 2号炉 | R7.7.31 | 0.17 | 10 |
| (株)トキオ | | R7.9.25 | 2.9 | 10 |

<単語の説明>

ダイオキシン類 : ポリ塩化ジベンゾパラジオキシン、ポリ塩化ジベンゾフラン、コプラナーPCBの総称。

ng (ナノグラム) : 重さを表す単位。1ngは1gの10億分の1。

TEQ : 毒性等量のこと。様々な毒性のダイオキシン類を最も毒性が強い「2, 3, 7, 8-四塩化ジベンゾ-パラジオキシン」に換算した濃度のこと。なお、毒性等量の換算に使用する毒性等価係数 (TEF) について、ダイオキシン類対策特別措置法施行規則別表第3に規定されており、WHO-TEF (2006) を用いています。